

2022年9月14日
公益財団法人イオン環境財団

第5回「石巻復興の森植樹祭2022」を実施

緑あふれる沿岸部の再生を目指して3,000本を植樹

公益財団法人イオン環境財団（理事長 岡田元也 イオン株式会社 取締役 代表執行役会長）は9月23日（金・秋分の日）、第5回「石巻復興の森植樹祭2022」を実施します。

当財団は、石巻市南浜地区で2017年より毎年実施されている「復興の森植樹祭」に第3回（2019年）から参画しております。

東日本大震災で甚大な津波被害を受けた同地区では、国・宮城県・石巻市により「石巻南浜津波復興祈念公園」が整備され、イオンは、東日本大震災の被災地の復興・創生に向けた活動として発足させた「イオン 心つなぐプロジェクト」が初回から参加して参りました。

当財団は、災害から地域を守る海岸防災林と、学習体験もできる森づくりを目指して「石巻イオンの森づくり」として2019年から2028年まで10年にわたり植樹を継続する計画です。これまでに28,524本を植え、本年は、今回の植樹祭を含めて9月から12月までに10,000本を植えます。

本植樹祭では、市民ボランティアの皆さま300名がクロマツ・コナラなど18種3,000本を植えます。また、植樹後に参加者は、東日本大震災津波伝承館を訪問し、震災の記憶と教訓を学びます。

当財団は、今後も被災地復興の植樹活動をはじめとする環境活動に、積極的に取り組んでまいります。

記

日時	2022年9月23日（金・秋分の日） 10:00~12:00		
場所	石巻南浜津波復興祈念公園		
本数	3,000本		
参加者	300名		
面積	1ヘクタール		
樹種	クロマツ・コナラ・ハイネズ・トベラ・アキグミなど全18種		
主催	公益財団法人イオン環境財団		
共催	石巻市、石巻南浜津波復興祈念公園参加型運営協議会		
後援	国土交通省、宮城県		
出席者	宮城県	知事	村井 嘉浩 様
（予定）	石巻市	市長	齋藤 正美 様
	国土交通省 東北国営公園事務所	事務所長	澤田 大介 様
	公益財団法人イオン環境財団	理事長	岡田 元也
	イオン東北株式会社	代表取締役社長	辻 雅信

ご参考

【公益財団法人イオン環境財団】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也（イオン(株)名誉会長相談役）により、日本で初めて地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として、1990年に設立されました。

以来、多様なステークホルダーの皆さまとともに「植樹」「環境活動助成」「環境教育」「パートナーシップ」の4つの事業を中心に、活動に取り組んでおります。今後は、持続可能な地域の実現を目的に、新たな里山づくりにも取り組みます。

【植樹活動】

国内外の地域行政と協力し、自然災害や伐採などで荒廃した森の再生を目的に、アジアを中心に世界各地のボランティアの皆さまとともに植樹活動を継続実施してまいりました。

当財団の植樹を含むイオン全体の植樹の累計本数は、1991年のスタートから数えて約1,241万本（2022年2月末時点）となります。

【東北における植樹】

■秋田県下浜海岸（2005年～2009年）

酸性雨や松食い虫の被害にあい、大部分が立ち枯れ状態にあった秋田県の日本海沿岸の松林を再生するため、5年間でボランティアの皆さま4,300名とともに、エゾアカマツなど42,250本を植えました。2007年の植樹には、当財団の15周年記念式典にてご講演いただいたノーベル平和賞受賞者であり、元ケニア環境副大臣のワンガリ・マータイ氏にもご参加いただきました。

■山形県南陽市（2010年～2012年）

松くい虫被害などで荒れた森林を再生させるため、2010年から3年間でボランティアの皆さま1,000名とともにケヤキ、モミジなど5,100本を植えました。

■宮城県石巻市上釜ふれあい広場（2012年）

東日本大震災で津波被害を受けた上釜ふれあい広場にて、1,600名のボランティアの皆さまとともに、タブ、シラカシ、ツツジなど地域に自生する苗木15,000本を植えました。

■宮城県亶理町（2016年～2018年）

東日本大震災の津波により流失した海岸防災林の再生を目指して宮城県が推進する「みやぎ海岸林再生みんなの森林づくり活動」に賛同し、2016年から3年間でボランティアの皆さま3,100名とともに、クロマツ、コナラ、ヤマザクラなど44,500本を植えました。

■福島県いわき市（2017年）

福島県いわき市と締結した「森林づくりに関する協定」に基づき東日本大震災により流失した防災海岸林ならびに沿岸部の再生を目的に700名のボランティアの皆さまとともに、クロマツ、ヤマザクラ、トベラなど7,000本を植えました。

■「第69回全国植樹祭ふくしま2018」（2018年）

2018年6月10日（日）に、福島県南相馬市にて開催された「第69回全国植樹祭 ふくしま2018」に対し、当財団ならびに公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、苗木の提供や会場運営などの協賛・協力を行いました。

【「イオン 心をつなぐプロジェクト」】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念のもと、東日本大震災の被災地の復興・創生に向けた活動として2012年に発足し、2021年に10年間の活動を終了しました。お客さまとともに取り組む植樹やボランティアなど、復興・創生にむけてさまざまな活動を行い、植樹については10年間に319,897本を植えました。「石巻復興の森植樹祭」には第1回（2017年）から参加しました。